



広島がん高精度放射線治療センター（HIPRAC） オープンカンファレンス（肝臓がん）

2023年1月24日（火）19時00分～ 会場・Web開催

【開催経緯】

センターでは、開設以前からこれまで、各病院より選出された委員及びオブザーバーとセンターの医師で、適応疾患や治療プロトコールについて検討する「臓器別検討会議」を定期的に開催してまいりました。

センターに紹介していただく患者さんの状況が安定してきたことから、より多くの医師や医療従事者の皆様へ、HIPRACのことや各臓器のがん治療における最新情報（手術・放射線治療・薬物療法等）を提供する場を作るべく、オープンカンファレンスを開催する運びとなりました。

【一番左】
永田 センター長



【一番右】
岡 教授

【左から2番目】
土井 医師

【右から2番目】
河岡 医師

当日は、永田センター長からHIPRACの現状を報告した後、座長の広島大学大学院医系科学研究科 消化器内科学 岡教授の進行により、当センターの土井医師から「HIPRACにおける肝臓がんに対する放射線治療」と題して講演を行い、次に、広島大学病院消化器内科の河岡診療講師から「肝臓がん治療における最近の動向」と題して講演を行っていただきました。

最後に、がん診療連携拠点病院等からご参加いただいた委員及びオブザーバーによる意見交換を行いました。

参加者は69名で、盛会裏に終了することができました。当日の様子をご紹介します。

《HIPRACの現状について》

19時00分～19時15分

◆報告：広島がん高精度放射線治療センター 永田 靖 センター長

講演1 《HIPRACで行っている肝臓がんに対する放射線治療》

19時15分～19時35分

◆講師：広島がん高精度放射線治療センター 土井 歆子 医師

- 体幹部定位放射線治療(stereotactic body radiotherapy ; SBRT)は、治療計画装置の技術革新・進歩や線量処方概念の変化によって、より局所効果の高い照射手法となり、様々な疾患・病態に対する局所治療において大きな効果を認める。
- 肝細胞癌に対するSBRTも、局所治療効果が高く、RFAの治療成績とほぼ同等である可能性が示唆されている。
- HIPRACで2015年10月～2021年12月に施行した肝細胞癌に対するSBRTの治療成績を検討した。
- 切除やRFAが不可能もしくは拒否される小型肝細胞癌症例に対してSBRTは良い適応である。
- 今後は長期に経過を確認し、小型肝細胞癌に対するSBRTの安全性と治療効果を検証したい。



講演2《肝臓がん治療における最近の動向》

19時35分～20時15分

◆講師：広島大学病院 消化器内科 河岡 友和 診療講師

- 肝がんは、TNM分類（がんのサイズ・数・脈管浸潤・移転）による「がんの状態（進行度）」と肝の余力や障害度などの「肝機能（肝予備能）」を踏まえて治療方針を決定する。
- 「肝障害度分類」は日本肝癌研究会が原発性肝癌取り扱い規約で定義している肝がんの臨床病期を示す分類表で、5項目からなる。肝がん治療は、治療後も肝機能が保たれることが大前提になるため、肝機能をよりシビアに評価する必要がある。
- ラジオ波焼灼療法は、エコーで観察しながら直接腫瘍に針を誘導して焼灼する治療法で、腫瘍径3cm以下、3個以内の場合に適応となる。
- 肝動脈化学塞栓療法（TACE）は、肝動脈内へ抗癌剤と塞栓物質を注入する治療法で、多発例に施行可能であり、比較的侵襲が少なく、繰り返しの治療が可能である。
- 肝細胞癌に対し、現在は6種類の薬物療法が使用可能である。現在の肝癌診療ガイドラインではAtezo+Bevが一次薬物治療として推奨されている。
- 肝がんの治療は日進月歩である。C型肝炎ウイルス（HCV）感染の治療、B型肝炎ウイルス（HBV）感染キャリアの画像フォローアップをお願いしたい。また、糖尿病患者は肝がんのリスク患者であるため、定期的な腹部超音波をお願いする。



河岡先生には、最新の肝臓がん治療の情報をご提供いただき、放射線治療医や放射線治療に従事するスタッフにとっても大変勉強になる講演となりました。消化器内科と放射線治療科が引き続き連携強化を図り、患者さんにとって最善の治療ができる体制を構築していきたいと思っております。

《各施設からの現状報告》

20時15分～20時30分

広島がん高精度放射線治療センター運営協議会 臓器別検討会議の委員・オブザーバーより、各施設の現状等についてご報告いただき、センターとの連携について意見交換を行いました。いつも患者さんを紹介いただいております先生方からの貴重なご意見を参考に、今後も安全で質の高い治療を提供できるように精進して参ります。

◎この度、ご参加いただいた委員及びオブザーバーの所属医療機関一覧

- ◆消化器内科等：広島大学病院、県立広島病院、広島市民病院、広島赤十字・原爆病院、JR広島病院、安佐市民病院、JA広島総合病院、呉医療センター、東広島医療センター、福山市民病院、呉共済病院、中国労災病院、尾道市立市民病院、福山医療センター、マツダ病院、済生会広島病院
- ◆放射線治療科：広島大学病院、県立広島病院、広島赤十字・原爆病院、広島がん高精度放射線治療センター

がん治療についての最新情報を提供する場として、このようなオープンカンファレンスを引き続き開催いたします。今後も、**各種がんのオープンカンファレンス**の開催を予定しております。開催が決定次第、ご案内を当センターHPに掲載しますので、皆様からのお申込みをお待ちしております。

【問い合わせ先】

〒732-0057 広島県広島市東区二葉の里三丁目2番2号

(TEL) 082-263-1330 (FAX) 082-260-1331

(MAIL) office@hiprac.jp (HP) <https://hiprac.jp/>



がん医療を
より高度に
より優しく



HIPRAC
Hiroshima High-Precision Radiotherapy Cancer Center
広島がん高精度放射線治療センター【ハイブラック】